



本校の矜持

学校目標 「ともに学び 一人となる」

学校経営の目標：幸福な社会のために新しい価値を創造できる人の育成

附属学校としての“三つの使命”

【教育実習】

教員を目指す学生に対し、体験的な実習を実施し、教職への夢や憧れを育てる

【先導的な教育】

実験的・先導的な教育課題へ取り組み、地域における先導的・モデル的な学校を目指す

【教育研究】

現代的教育課題に対応した教員養成の在り方に関する研究への協力

負託に応える先導的・モデル的な学校

目指す生徒像 「豊かな社会を切り拓こうとする自立した学習者」

【全校研究テーマ】

「キャリア×STEAMの学習による、新たな価値を創造できる資質・能力の育成」

重点①各教科等の本質に迫る 重点②学びの本質に迫る

各教科等の本質に迫る学び

学習指導要領を理解し、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせた授業の充実

「あさひのユニット」

現代的な諸課題に対して求められる資質・能力を、教科等横断的な視点で育成していく教育課程の検討

社会参画型「あさひのプロジェクト」

地域や実社会（職業）と関わり、社会の一員としての自覚や将来への見通しをもてる学びの構築

長野県教育委員会の「学びの改革パイオニア校 ～「探究」推進のための研究～」の指定校「探究的な学び」を研究するとともに、県内外の小中学校にその過程や成果を発信

生徒・保護者・地域・職員で「未来に向けた学校」を創る

- ・生徒・保護者や地域と連携・協働し、それぞれの立場の願いや考えを共有し、生徒の成長を支える学校を創り上げる（自治の力を発揮した学友会活動、生徒・保護者・職員による学校創り）
- ・本校で学ぶ意味、本校に勤務する意味を明確にし、附属学校園の「三つの使命」を果たすこと通して、生徒職員のもつ可能性を引き出し、伸ばす
- ・附属長野地区3校（特別支援・長野小）との連携（交流活動、3校合同プロジェクト活動、キャリア教育の推進等）を図り、地域に貢献・発信できる「あさひの学園」を構想する

数値目標

（そう思う どちらかといえばそう思う）

全国学力・学習状況調査【生徒質問紙】 全学年で実施

自分にはよいところがある 評価：肯定的評価 9割 (R4 51.5% 37.6) (R3 33.3% 44.9)
地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか 評価：肯定的評価7割 (R4 19.6% 36.1) (R3 18.7% 5.8)
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか 評価：肯定的評価 8割 (R4 26.3% 46.4) (R3 19.7% 43.9)
（関連：キャリアパスポート 不得意なことや苦手なことでも進んで取り組んでいる）